

知名（ちな）漁港（鹿児島県知名町）（第4種）

■地区の概要

主な魚種：いか類、ヤコウガイ

本地区は、九州本土の南西約550kmにある奄美群島の一つ、沖永良部島の南部に位置している。

島の周辺は珊瑚礁が発達し、近海ではカツオ、マグロー本釣りやソデイカ旗流し漁業、沿岸ではイセエビ、ヤコウガイ等の潜水器漁業が行われ、本地区ではイカ釣り漁業が盛んに行われている。

漁港の背後は学校、役場などの公共施設のほか商店街、国民宿舎等により市街地が形成され、ダイビングに訪れる観光客も多い。

■事業の目的

本漁港は、南海トラフ地震防災対策推進地域内にあるとともに、県地域防災計画で最大震度6弱の奄美群島太平洋沖（南部）地震が想定されているが、定期船の接岸する-7.5m岸壁や外郭施設は耐震・耐津波性能が確保されておらず、漁港施設の被災により、漁業活動のほか、定期船による人・物資の輸送に支障が生じ、島民の生活や外来船の利用に大打撃が生じる。

よって、これらの施設の耐震・耐津波性能を確保するための整備を行う。

事業内容:

■主な事業量

西防波堤、護岸A、護岸②、-7.5m岸壁(改良)

■事業期間: R1～R10

■事業主体: 鹿児島県

